

高3C			
	回	授業実施日	内容
春期	・数3微積分速修講座（極限の計算、各種関数の微積分、接線／法線、求積問題、区分求積法、平均値の定理） ※4月以降の授業に必要となります。数3の微積分を未習の方は受講をお勧めします。		
第2期	8	4月11日	等式・不等式・恒等式・定点通る
	9	4月18日	相加・相乗平均
	10	4月25日	最大・最小問題と分数形の定石（分母の次数>分子の次数）
	G W	※5月以降の受講をご希望の方は、この期間に実施予定の授業をご受講ください。	
	11	5月9日	二次関数の最大・最小と二次不等式
	12	5月16日	解と係数の関係がどんな場面で出てくるか
	13	5月23日	三角関数の各種公式と入試問題での利用法（媒介変数としての利用法）
	14	5月30日	解の配置・直線の通過範囲と逆手法・順手法・包絡線
	15	6月6日	記憶すべき漸化式・全パターン
	16	6月13日	ベクトル、一直線上、位置を探す・内積の基本的な利用法（角度がらみ・正射影）
	17	6月20日	指數・対数関数がからむ問題のパターン
	18	6月27日	平行・垂直条件、正射影（ベクトル編）
	19	7月4日	空間座標と平面・直線の方程式・外積
	20	7月11日	空間ベクトル演習
	21	7月18日	2変数関数の最大・最小と1文字固定・同次式の微分
夏期	・行列・二次曲線の復習と演習　　・IA II Bの総復習と実戦演習　　・確率と期待値・確率漸化式・確率と極限 ・空間ベクトルと方程式、影の問題（正射影）、微積と文字定数の分離、1/6公式の利用（ $f(a)-f(b)$ から逆に1/6公式を作る）		
第3期	22	9月5日	内積の基本的な利用法（角度がらみ・正射影）
	23	9月12日	平行・垂直、 $s:1-s$ の使い方
	24	9月19日	空間座標と平面・直線の方程式・外積
	25	9月26日	正四面体と立方体の関係
	26	10月3日	空間ベクトル・垂直と平行
	27	10月10日	「内積と見る」とコーシー・シュワルツ
	28	10月17日	x の x 乗関連の問題
	29	10月24日	斜回転、正射影を利用した回転体
	30	10月31日	非存在、不可能であることの証明
	31	11月7日	行列と漸化式
	32	11月14日	一次変換による回転・対象移動と固有値・固有ベクトル
	33	11月21日	二次曲線の定義に気付かせる問題
	34	11月28日	入試実践演習（各テクニックの利用）（1）
	35	12月5日	入試実践演習（各テクニックの利用）（2）
	36	12月12日	入試実践演習（各テクニックの利用）（3）
	37	12月19日	入試実践演習（各テクニックの利用）（4）
冬期	・微積分総合演習　　・行列と二次曲線の総合演習　　・数列・三角関数・ベクトル総合演習　　・センター対策		
第4期	38	1月11日	センター対策授業
	39	1月18日	二次対策・数III Cの総復習
	40	1月25日	二次対策・数III C単元の実戦演習
2月	志望校別 国立二次対策授業（午前中および15:30までの午後に実施） 各4回		

※受講生の学力状況等によって、若干の変更の可能性があります。